



れんごうさが

No.206

2026年3月

安心社会へ 果敢にアクション！
～広げよう「理解・共感・参加」の輪～

RENGO SAGA

発行 日本労働組合総連合会・佐賀県連合会 発行人 松尾和寿 編集者 東島美香
〒840-0804 佐賀市神野東4-7-3 TEL0952-33-3705 FAX0952-33-2805

第66回(臨時)地方委員会開催

2026年春闘方針を決定!!「賃上げノルム確立へ!!」

連合佐賀は2月7日(土)、自治労会館において「第66回(臨時)地方委員会」を開催しました。
～ 連合佐賀 草場会長の挨拶 ～ (要旨)



■物価高に苦しむ国民を置き去りにした「大義なき解散」を強く批判する!

通常国会冒頭での高市総理による「大義なき解散」について言及します。「物価高騰への対策が急務である中、新年度予算の執行を遅らせる行為は国民への裏切りだ」と厳しく断じ、連合佐賀は「政治とカネの問題」を曖昧にしたままの自民党に対し、明確に「NO」を突き付ける姿勢です。また、本日最終日を迎えた衆議院議員選挙ですが、佐賀2区・大串ひろし候補(連合佐賀推薦)が「劣勢かつ極めて厳しい戦い」にあります。本日の



会長 草場義樹

23時59分までは選挙運動は可能なので、「あと一人、二人への声かけ」をお願いします。

■2026春闘:3年連続「5%以上」、中小「6%」・有期・契約等「7%」へ

2026春闘は、1月27日の「連合と経団連のトップ会談」で事実上スタートしました。日本全体の「実質賃金1%上昇」を軌道に乗せ“賃上げノルム”つまり“賃上げを当然とした慣習”、これを確立できるかどうかの正念場と位置づけ、3年連続となる「5%以上」の賃上げを目指すこととしています。また、企業間格差是正をはかるべく、中小・小規模事業所は「6%」、有期・契約等は「7%」と「賃上げ5、6、7」の目標を掲げ、サプライチェーン全体で生み出した、付加価値の適正配分、適正な価格転嫁の推進に取り組んでいきます。併せて、本年1月施行の「取適法」の職場周知と現状把握、春闘期を通じて世論喚起を図り機運を高め、社会全体の賃金底上げを実現し「経済の好循環」につなげていきます。



【議長団】有森 慎二 地方委員(電機連合) 野田 美来 地方委員(UAゼンセン)

■地方選挙の必勝を期して

最後に、翌8日に告示を控えた小城市議会議員選挙においては、連合佐賀推薦の諸泉定次氏、谷田信二氏の両名の当選に向け、衆院選の陰に隠れることなく、再周知と投票棄権防止を徹底しましょう!



◆議案審議では、2026春季生活闘争方針を満場一致で決定するとともに、退任役員2名の表彰、小城市議会議員選挙候補者挨拶を受け、地方委員会アピール案を採択し、新家会長代行の力強い団結ガンバローで閉会しました。

退任役員



石隈由紀子氏
(女性委員会・フード連合)



猪古知奈津氏
(青年委員会・電力総連)

2026春季生活闘争! 中小民間労組交流集会を開催

【日 時】 2026年2月14日(土) 14:00～17:20

【場 所】 四季彩ホテル 千代田館

【参 加】 14産別・3地協・四役・執行委員・フェアワークセンター幹事・事務局計80名

連合佐賀フェアワークセンターは、2026春季生活闘争の取り組みの一環として「中小民間労組交流集会」を開催しました。当日は、賃上げ実現に向けた具体的な交渉術から、最新の国政・経済状況、そして現場の課題解決に繋がるAI技術まで、幅広いテーマで3つの講演を行いました。

【主催者挨拶】長迫委員長「昨年を上回る賃上げと実質賃金の上昇を」

冒頭、主催者を代表してフェアワークセンターの長迫委員長から「2026春闘では昨年を上回る賃上げを実現し、実質賃金を持続的に上昇させていくことが不可欠。今集会での学びを各単組の交渉に生かしていただきたい。」と、本格化する交渉に向けての挨拶をしました。



■講演①：財務諸表の基礎知識 ～決算書の仕組みと読み方～ 講師：社会保険労務士 納富栄次 氏

労使交渉の「武器」となる財務知識について、2部構成で講義が行われました。

・第1部：貸借対照表と損益計算書の基本的な仕組みや概要について、資料に基づき解説。

・第2部：実際の決算書を参照し、財務状況の優劣を判断する際の注意点など、より実践的な読み解き方を提示。

納富氏は「今後交渉にあたる各労組では、決算書を読み解く力をつけ、交渉を頑張っていただきたい。」と述べられました。



■講演②：国政報告会 ～令和8年度予算のポイント～ 講師：前衆議院議員 大串博志 氏

現政権の財政政策と予算案がもたらす影響について、多面的な視点から解説されました。

・積極財政の真意：インフレによる歳入増の一方で、大企業への投資に偏った予算配分の懸念を指摘。

・金利上昇のリスク：10年物国債の金利上昇に伴い、利払い費用が前年度比で3兆円増加。公共事業予算(6兆円規模)と比較しても極めて甚大な負担増となっている現状を説明。

また、「年度内に予算成立が厳しい状況となっています。高市政権の今後の動向を注視していただきたい。」と講演頂きました。



■講演③：オプティムが創る“AIの民主化”

～だれでも使えるAIで現場の生産性を最大化～

講師：株式会社オプティム 佐賀本店オフィス長 村井慶史 氏

AI技術をいかに現場改善に結びつけるか、具体的な事例が紹介されました。オプティムがこれまでの経験を活かした、AIを用いた現場改善など事例を交えて講演頂きました。



参加者の声

参加者からは「行政機関への導入が進めば、市民サービスの向上と効率化に繋がる」と期待を込めた要望が出されました。



交流を深めた懇親会

集会終了後には懇親交流会を開催し、参加者相互での意見交換を行い、交流集会を閉会しました。

2026春季生活闘争 3.7佐賀県中央総決起集会

【日 時】 2026年3月7日(土) 10:00～12:00

【場 所】 (集会) 佐賀市文化会館 (パレード) 佐野常民像前交差点～堀江通り交差点

【参 加】 各産別、各地協、連合佐賀 約980人

「5・6・7」の賃上げ目標掲げ、3万9千人の団結で勝利を掴み取ろう！
「こだわろう 暮らしの向上 広げよう 仲間の輪」

連合佐賀は3月7日(土)、佐賀市文化会館において「2026春季生活闘争 佐賀県中央総決起集会」を開催しました。当日は多くの組合員が結集し、物価高騰を乗り越え、働く仲間の未来を切り拓くための強い決意を共有しました。



【主催者挨拶】草場会長 ～極めて重要な局面、確実に賃上げを～

冒頭、草場会長は挨拶で「2026春闘は暮らしを守り、未来を切り拓く極めて重要な局面を迎えています。賃金は上昇しているものの、物価高に追いついていない状況が続いており、こうした現状を打破するため、2026春闘で確実に賃上げを勝ち取ることが不可欠です。連合は、日本全体の賃金水準を底上げするため「3年連続5%以上」、特に中小・小規模事業所では「6%以上」、有期契約労働者では「7%」を目安とする「5・6・7」の目標を掲げました。

また、1月に施行された改正取適法への対応を含め、強い意志と粘り強い交渉で要求実現をめざしていきます。2026春闘のスローガンである「こだわろう 暮らしの向上 広げよう 仲間の輪」を合言葉に、3万9千名の組合員が一致結束し、最後まで運動を展開していこう！」と、呼びかけました。

■決意表明と情勢報告、そしてアピール案採択へ

来賓挨拶に続き、4月の武雄市議会議員選挙に臨む連合佐賀推薦候補の池田大生氏が力強く決意を表明。その後、松尾事務局長による2026春闘の取り組みや情勢報告を経て、女性委員会の古賀委員長から集会アピール案が提案され、満場一致の拍手で承認されました。

最後は新会長代行による「団結ガンバロー三唱」が会場に響き渡り、集会を締めくくりました。



■市内パレードで春闘の機運を社会へ発信

集会終了後は、佐野常民像前交差点から堀江通り交差点にかけてパレードを実施しました。今年は会場変更に伴う新たなルートでしたが、道行く市民へ春闘の重要性を訴え、社会全体の機運醸成を図りました。

設営にご協力いただいた青年・女性委員会の幹事の皆様、そしてご参加いただいた構成組織の皆様、誠にありがとうございました。

最後まで粘り強く、賃上げを実現しましょう！



参加者によるパレード風景



フードドライブでの提供品を
フードバンクさがへお届けしました。
ご協力ありがとうございました。

連合佐賀女性委員会 「3.8国際女性デー・学習会」

【日 時】 2026年3月7日(土) 13:30～16:10

【場 所】 自治労会館 大会議室

【出席者】 産別単組、女性委員会幹事、議員懇談会女性議員 計37名

「3.8国際女性デー」は1857年3月8日アメリカの女性労働者が「低賃金・長時間労働」に抗議するデモを行った日で、女性の政治的自由と平等を求める記念日と位置づけられており、連合は1996年から春闘の中で統一行動を続けてきました。



【主催者挨拶】古賀委員長

～多様性を認め合い、誰もが能力を発揮できる社会を目指す！～

日本のジェンダー・ギャップ指数は、依然として低く、賃金格差は正の取り組みを加速していく必要があります。多様な個性を認め合いながら、誰もが能力を発揮できる社会を目指し、真のジェンダー平等に向けて、これからもともに頑張りましょう。と挨拶しました。

【連合佐賀挨拶】鳥巢副会長（ジェンダー平等・多様性推進委員会委員長）

～誰一人取り残さない社会へ～

国際女性デーは、女性たちの社会参加とジェンダー平等を求める歴史を振り返り、私たちの歩みを見つめ直す大切な日です。女性委員会では、賃金格差の是正やハラスメント根絶、育児・介護と仕事の両立、多様性を認め合う職場づくりに取り組まれてきました。「誰一人取り残さない」思いのもと、性別や年齢、働き方にかかわらず、すべての人が尊重される社会をともにめざしましょう。と挨拶しました。

【連合佐賀議員懇談会 女性議員紹介】佐賀市議会 徳永文子議員、江口由里子議員

昨年10月に初当選された女性議員より教員や子育て、パート勤務など自身の経験を踏まえ、政治分野での女性参画の重要性を語られました。「佐賀市議会の女性議員は増えつつあるが、まだ道半ばであり、家庭・職場・地域から声を上げ、より良い社会をともに築いていきましょう。」と挨拶を頂きました。

■学習会「女性労働者の健康と労働法上の課題」

講師：佐賀大学 経済学部 大学院地域デザイン研究科 教授 早川智津子 氏

女性のキャリアは、男性のように一直線ではなく、月経・妊娠・出産・更年期など健康の出来事が働く時期に重なりやすい特徴があります。就業率はM字カーブから台形に変わりつつありますが、非正規に偏りやすい課題も残っています。また、労基法などのハードローと均等法・女性活躍推進法といったソフトローを組み合わせた制度の枠組み、母性保護規定やマタハラ防止、妊娠初期のプライバシー配慮の重要性が示されました。それぞれの企業において、柔軟な働き方や労使協議、くるみんプラスなど企業認証制度を活用し、女性が安心して働ける環境づくりに向けて取り組んでほしいと講演頂きました。



■リフレッシュ講座

～現役看護師が教える「心とからだの健康」を考えるヨガ～

講師：村田 弥穂 氏

呼吸は1日約2万回行う大切な動きで、自律神経を整え、ストレスを和らげる効果があります。息をしっかりと吐き切り、お腹で吸う腹式呼吸を身につけることが重要で、正しい姿勢で行うと血流が良くなり、冷えや睡眠の質の改善にも繋がることを学んだあと、参加者全員で、楽しくヨガを体感しました。



九ブロ「第1回青年委員会（青年代表者）担当者会議」

【日 時】 2026年1月17日(土) 13:30～16:30

【場 所】 佐賀県労働会館3F 会議室

【出席者】 連合九州ブロック青年委員、事務局 計19名

次世代を担う青年労働者と組織強化に向けた重点方針を確認！

【連合佐賀挨拶】草場会長

～青年層の積極的な参画に期待～

開催県を代表して連合佐賀の草場会長から①衆議院議員解散総選挙関連、②2026春季生活闘争関連、③組織拡大を含めた組織強化の取り組みについて話を頂き、各県の青年委員が集うこの会議を有意義なものとし、各県に持ち帰り様々な活動を行って頂きたいと挨拶しました。



【連合本部挨拶】寺田正人組織拡大局長

～労働組合の必要性をもっと知っていただく取り組みを～

【本部報告】 現在取り組んでいる「組織拡大プラン2030フェーズII」について報告がありました。

- ①「拡大実績の上積み」－組織拡大に徹底的にこだわる－
- ②「組合員の減少に歯止めをかける」－過半数の維持、拡大にこだわる－
- ③「人材含む体制の強化」－みんなが関与・経験することにこだわる－

2025春季生活闘争では、労働組合の有・無で賃上げ率が数ポイント異なる結果となったこと等、今後は連合本部や各地方連合会で労働組合の必要性をもっと知っていただく取り組みを行って頂きたいと激励をされました。



福田青年委員長の発表

【グループ討議】 テーマ「人・未来・連合」について4班に分かれ、グループ討議を行いました。

①職場の組合員さんは、労働組合活動や組合役員のことをどう見ている。またどう感じていると思いますか？

②自分たちより若い世代の方々を、今後組合活動にどう巻き込んでいけばいいですか？

2つのテーマについて各々のグループで討議が行われ、最後に各班から発表が行われました。

■①についての主な意見として、労働組合の役員が忙しそう(休日含め)。組合が何をやっているかわからない。何のためにその活動が必要か分かりづらい。

【各班同様の意見が多かった】

■②についての主な意見として、ひとりで組合行事に参加させるのではなく複数人で参加させることから始める。若い世代と意見交換を行い参加に繋げていく。行事も毎年同じではなく様々な意見を取り入れ行う。県外への派遣を通じて、知識や経験を積んで組合活動が楽しいことだという事を知っていただく。

各グループからの意見をふまえ、寺田局長から

- ①役員の仕事の見える化
- ②役割の細分化や効率化
- ③組合活動を伝えることの大事さ
- ④具体的に活動を伝えていくこと
- ⑤小さな活動から参加していただく
- ⑥組合員に対して感謝を伝える



以上のようなことを今後の活動に活かしていただきたいと総括されました。

【九州ブロックユースラリーについて】

2026年10月3日～4日に佐賀で開催されるユースラリーについて現状報告を行いました。まだ詳細が決まっていないため、各県から様々な意見を(行ってみたい場所等)含め提起頂きました。

【各県報告・・昨年度の活動実績】

各県における課題など報告し意見交換を行い、会議を終了しました。

投票へ行こう！街頭アピール活動

【日 時】 2026年1月31日(土)・2月7日(土)

【場 所】 ゆめタウン南側ゆめタウン通り

働く仲間の声を政治に反映させよう！

投票は、私たちの生活や労働環境をより良くするための大切な一歩です。第51回衆議院議員総選挙の必勝に向け、「投票へ行こう！」街頭アピール活動を実施しました。



2026春季生活闘争自治体要請キャラバン行動

【日 時】 2026年2月9日(月)～24日(火)

【場 所】 10市10町、6ハローワーク、4労働基準監督署

【対応者】 連合佐賀四役、地協四役、連合議員懇、自治労単組役員

意見交換内容	要 請 内 容
市・町 ①デジタル社会インフラの整備促進と地域活性化の支援強化（DX推進） ②持続可能で安心・安全な社会資本整備と総合的な防災・減災対策の充実	①取適法と「労務費の適切な価格転嫁のための価格交渉に関する指針」の周知徹底 ②デジタル社会インフラの整備促進と地域活性化の支援強化（DX推進） ③あらゆるハラスメント対策と差別禁止の取り組み ④持続可能で安心・安全な社会資本整備と総合的な防災・減災対策の充実 ⑤消費者の視点に立った消費者政策の推進（カスハラ対策） ⑥子ども・子育て支援新制度の着実な実施と保育職場の環境整備
労働基準監督署 ①長時間労働およびサービス残業をなくすための監督強化 ②すべての労働者の安全・健康対策について	①長時間労働およびサービス残業をなくすための監督強化 ②あらゆるハラスメント対策の取り組み ③すべての労働者の安全・健康対策について ④すべての労働者に対する職業能力開発機会の充実
公共職業安定所(ハローワーク) ①雇用のセーフティネットとして再就職への橋渡し強化 ②地域における高齢者の就労促進	①雇用のセーフティネットとして再就職への橋渡し強化 ②生活困窮者自立支援制度の充実に向けて ③相談態勢の充実・強化について ④契約後のトラブル防止に向けて ⑤地域における高齢者の就労促進

佐賀県内メーデー開催日程

地協	地域／地区	日 時	場 所
東 部	鳥栖・三養基	4月29日（水・祝） 10時00分	鳥栖市民文化会館
東 部	佐賀県中央、佐賀	4月29日（水・祝） 10時00分	SAGAアリーナ (サブアリーナ)
北 部	有田	4月24日（金） 18時00分	有田町生涯学習センター
北 部	唐津・東松浦・伊万里	4月29日（水・祝） 10時30分	唐津市文化体育館
南 部	武雄・杵島・多久・小城・鹿島・藤津	4月29日（水・祝） 10時00分	鹿島市民文化ホール

編集後記

2026春闘は、賃上げ定着への正念場である。実質賃金がまだプラスに転じない環境の中、要求を通じて確かな主張を示すことが、組合員の切実な期待である。実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、組合員の生活向上に向けた交渉を展開し、「こだわろう！くらしの向上 ひろげよう！仲間の輪」をスローガンに、労働組合のない職場にも賃上げの流れを広げて、最後まで闘い抜こう。（M・H）